

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
国語科教育法	講義	2	三木 麻子
<b>【授業のテーマ及び到達目標】</b>			
<p>国語科教育の目的を理解し、教科書の教材研究を通じて国語科の学習指導に必要な力を身につけよう。</p> <p>目標：児童が意欲的に学べる授業はどのようなものかを考え、創意工夫できる教員を目指す。「話す・聞く」「書く」「読む」のそれぞれを伸ばす授業計画を考えることができる。</p>			
<b>【授業の概要】</b>			
<p>1、「国語科教育」について学ぶ。</p> <p>2、学年に応じた「話す・聞く」「書く」「読む」と「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」を理解する。</p> <p>3、教材を研究し、全員が指導案の作成と模擬授業を行う。</p>			
<b>【全体の授業計画・内容】</b>			
1. 国語科教育と学習指導要領			
2. 国語の中の古典教材			
3. 教科書を使った「物語」の授業			
4. 教科書を使った「説明文」の授業			
5. 教科書を使った「ことば」の授業			
6. 国語科学習指導案の形式と書き方			
7. 短時間の単元の指導案を書く			
8. 学習指導案（1）全体の流れを考える			
9. 学習指導案（2）本時の内容検討			
10. 模擬授業（1）言葉「国語辞典の使い方」			
11. 模擬授業（2）言葉「漢字の音と訓」「へんとつくり」			
12. 模擬授業（3）言葉「修飾語」			
13. 模擬授業（4）言葉「ローマ字」「コンピュータのローマ字入力」			
14. 模擬授業の反省			
15. 授業のなかでできる言葉のゲーム			
<b>【準備学習の内容】</b>			
予習のあり方：『小学校学習指導要領解説 国語編』を読む（範囲指定します）。			
学習のあり方：積極的に授業に参加してよりよい授業法を考えよう。			
復習のあり方：指導案と実践の差を検討する。			
<b>【成績評価】</b>			
期末レポート 50% 授業内課題 25% 受講態度と取り組みの姿勢 25%			
<b>【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】</b>			
提出課題は、添削し、コメントを記入して返却する。			
<b>【テキスト】</b> 「国語三上 わかば」光村図書 「国語三下 あおぞら」光村図書			
<b>【参考文献】</b>			
小学校学習指導要領解説 国語編 文部科学省			